

氏名 \_\_\_\_\_

令和6年11月7日実施 九州運輸局

法令試験問題

解答用紙

問 1

1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	
26		27		28		29		30	
31		32		33		34		35	

問 2

A		B		C		D		E	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

## 令和6年11月7日 九州運輸局法令試験問題

問1 次の文章のうち、正しいものには解答用紙の○欄に、誤っているものには解答用紙の×欄にマークして下さい。

1. 事業用自動車の車庫を営業所から1.5km以内の場所に賃貸で確保していた個人タクシー事業者が、自己所有の自宅を主たる事務所及び営業所としている場合、当該自己所有地内に車庫の位置を変更するときは、事業計画変更の手続きが必要です。
2. タクシー事業者は、原則として、タクシー車両に応急修理のために必要な器具及び部品を備えなくても、当該タクシー車両を旅客の運送の用に供することができます。
3. タクシー乗務員は、業務中に事故、著しい遅延その他の異常な状態が発生した場合、業務記録にその概要及び原因を記録しなければなりません。
4. 個人タクシー事業を営営するためには、道路運送法に規定されている一般乗用旅客自動車運送事業の許可を受けなければなりません。
5. タクシー事業者は、介助犬を連れた旅客に対して、運送の引受けを拒絶することができます。
6. タクシー事業者は、正当な理由がないのに許可又は認可を受けた事項を実施しない場合、自動車その他の輸送施設の当該事業のための使用の停止若しくは事業の停止を命じられ、又は許可を取り消されることがあります。
7. 一般乗用旅客自動車運送事業に係る旅客の利益に及ぼす影響が比較的小さいものとして、国土交通省令で定める料金は、時間指定配車料金に限られています。
8. 旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者は、踏切を通過するときは、変速装置を操作してはいけません。
9. 営業区域外から営業区域内への旅客運送行為は、道路運送法違反になります。
10. 一般乗用旅客自動車運送事業の事業計画には、営業区域、営業所の名称及び位置などを定めなければなりません。
11. 個人タクシー事業者は、夜間、繁華街において、付近に他のタクシーがいる場合に限って、近距離の運送の申し込みを断ることができます。

12. 旅客の現在する事業用自動車では、危険物（旅客自動車運送事業運輸規則で規定されているもの）を運搬してはなりません。
13. 旅客自動車運送事業運輸規則には、事業者間の活発な競争を促進することが、その目的として規定されています。
14. 事業用自動車の自動車検査証の有効期間は1年とされていますが、個人タクシーの事業用自動車に限っては2年とされています。
15. 個人タクシー事業者の「輸送実績報告書」は、前年4月1日から本年3月31日の1年間の実働日数、走行キロ、運送回数等を報告するものです。
16. 個人タクシー事業者は、タクシー車両を常に清潔に保持するほか、毎月少なくとも1回清掃して、その旨を業務記録に記録しなければなりません。
17. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、この運送約款に定めのない事項については、法令の定めるところ又は一般の慣習によることが規定されています。
18. 道路運送法に規定する一般乗用旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受の手続きを行う場合、その申請書に譲渡譲受契約書の写しを添付すれば、その申請書に譲渡価格を記載する必要はありません。
19. 旅客自動車運送事業者は、安全、確実かつ迅速に運輸を遂行するように努めなければなりません。
20. 事業用自動車の使用者は、道路運送車両法の規定に基づき六ヶ月ごとに当該自動車の定期点検整備を行わなければなりません。
21. 道路運送法の規定により運賃及び料金の割り戻しは禁止されているが、事業主でもある個人タクシー事業者の場合は適用除外となっています。
22. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、運賃及び料金は、いかなる場合でも、運賃料金メータ器の表示額によることが規定されています。
23. 道路運送車両法は、自動車の所有権の公証を目的の一つとしています。
24. 事業者は、タクシー車両が国土交通省令で定める重大な事故を引き起こしたときは、遅滞なく一定の事項を届け出なければなりません。
25. タクシー乗務員は、旅客を運送中であっても、旅客の承諾を得た場合には、タクシー車内で喫煙してもよいと規定されています。

26. 個人タクシー事業者は、業務中に疾病によりタクシーの運転を継続することができなくなる自動車事故を引き起こした場合、死傷者が生じていなくても自動車事故報告書を提出しなければなりません。
27. 旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者は、その服装について特に規定はありません。
28. 時間距離併用制運賃は、一定速度以下の走行速度になった場合の運送に要した時間を時間制運賃で換算し、距離制メーターに併算します。
29. タクシー事業に係る料金のうち、待料金、迎車回送料金、サービス指定予約料金以外のその他の料金は、不当な差別的取扱いをするものでなく、かつ、旅客が利用することを困難にするおそれがないものである場合に設定できます。
30. 個人タクシー事業者が、その事業を60日間休止した場合には「運転日報」にその旨を明記することにより、道路運送法第38条第1項の規定による「事業の休止届出書」を提出する必要はありません。
31. タクシー事業者は、金額の多少にかかわらず運賃又は料金を收受した場合、旅客の請求があったときは、收受した運賃又は料金の額を記載した領収証を発行しなければなりません。
32. 個人タクシー事業者は、使用している事業用自動車に故障等により使用できなくなった場合、一時的に自家用自動車を使用して、事業を行うことができます。
33. 旅客自動車運送事業者は、旅客の運送中に天災その他の事故により当該旅客が負傷したときは、速やかに応急手当その他の必要な措置を講じなければなりません。
34. タクシー業務適正化特別措置法に基づき個人タクシー事業者は、事業者乗務証を他人に譲り渡すことはできませんが、貸与することはよいことになっています。
35. タクシー業務適正化特別措置法に基づき個人タクシー事業者が、旅客の運送を目的としないで運行している場合は、個人タクシー事業者乗務証を当該タクシーに表示する必要はありません。

問2 下記は関係法令の抜粋ですが、文章の（ ）に当てはまる、正しい言葉を下記の語群の中から選び、解答用紙の番号欄にマークし条文を完成させなさい。

道路運送法

(免許等の（ A ）又は期限)

第八十六条

免許、許可、登録又は認可には（ A ）又は期限を付し、及びこれを変更することができる。

2 前項の（ A ）又は期限は、公衆の利益を増進し、又は免許、許可、登録若しくは認可に係る事項の（ B ）を図るため必要な最少限度のものに限り、かつ、当該道路運送事業者（道路運送事業を営業者をいう。以下同じ。）又は自家用有償旅客運送者に不当な（ C ）を課することとならないものでなければならない。

一般乗用旅客自動車運送事業（ハイヤーを除く）に使用する車両の表示方法に関する取扱い規定について

I 一般準則

1～4. (略)

5. 法令又は本取扱いに定める場合の外、車両の内外又は窓ガラスに表示物を表示し又は貼付するときは、（ D ）に資する必要最小限度のものであって、（ E ）の視野又は法令若しくは本取扱いに定める効果を損なわないものでなければならない。

- |         |       |         |         |
|---------|-------|---------|---------|
| ① 負担    | ② 公衆  | ③ 条件    | ④ 範囲    |
| ⑤ 適正な運営 | ⑥ 制限  | ⑦ 円滑化   | ⑧ 旅客    |
| ⑨ 罰則    | ⑩ 義務  | ⑪ 高度化   | ⑫ 確実な実施 |
| ⑬ 公衆の利便 | ⑭ 乗務員 | ⑮ 公共の福祉 |         |

令和6年11月7日実施 九州運輸局

法令試験問題模範解答

※ この模範解答は運輸局が公式に発表したものではなく、日個連東京都営業協同組合組織維持対策室にて判断・作成したものです。運輸局の見解とは異なる場合もあり得ますので、予めご了承下さい。

問1

1	○ 運15他	2	× 輸43	3	○ 輸25	4	○ 運4	5	× 輸13+52
6	○ 運40	7	× 運施10-4	8	○ 輸50	9	× 運20	10	○ 運施4
11	× 運13	12	○ 輸14+49	13	× 運1	14	× 車61	15	○ 報告様式
16	× 輸25+44	17	○ 約款1	18	× 運施22	19	○ 輸2	20	× 車48
21	× 運10	22	× 約款5	23	○ 車1	24	○ 運29	25	× 輸49
26	○ 事故2+3	27	× 輸50	28	× 運賃制度	29	○ 運賃制度	30	× 期限更新
31	○ 輸10	32	× 運78	33	○ 輸19	34	× 特施34	35	○ 特46

問2

A	③	B	⑫	C	⑩	D	⑬	E	⑧
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 解答用紙のマークシートは再現できないので他と同一仕様にしています。
- 句読点や送り仮名の違いであれば既出扱いです。